



広島陵北ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB HIROSHIMA-RYOHOKU

The Weekly Report

クラブテーマ

こころゆたかなロータリアン

本年度会長方針

共に笑顔で感謝し、活気をもたそう

持続可能な
インパクトを
生み出そう

2026-27年度テーマ
オンラインカ H. ババロラ

第1597回例会 2026年9月2日No.1572

会長時間



会長 井上進

皆様、こんにちは。本日は、お忙しい中、また残暑厳しい中、広島陵北ロータリークラブの例会に、2026-2027年度国際ロータリー2710地区ガバナー脇和也様、カバナー随員幹事金子準二様、グループ6 ガバナー補佐廣川裕様、カバナー補佐幹事内藤貴明様にご出席いただき、有り難うございます。例会からクラブフォーラムと続きますが、最後までどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年度は、武田前会長の掛け声のもと、当クラブには新しい会員を7名迎えることができました。本日の例会とクラブフォーラムには初参加になります。クラブフォーラムの資料にありますように、当クラブでは3テーブル毎にそれぞれのテーマについて意見を出し合って協議をしてもらいます。特に新入会員の皆さまにおかれましては、忌憚なく自由に発言してもらうことによって、脇ガバナーが地区推進事項として掲げられておられる、新入会員の居場所の確保に繋がり、風通しの良い活気があるクラブに向かうと考えております。特に各テーブルの進行役の方々、よろしくお願いいたします。

さて、今月9月は、基本的教育と識字率向上月間、ロータリーの友月間となっております。現在の日本人は、ほぼ100%読み書きができるとされていて、総務省統計局も識字率の調査をしていないようです。私の職業は司法書士ですが、制度ができた明治5年当時は、国民が普通に読み書きができる社会ではなく、正確な統計はないのですが、幕末期の読み書き能力は、男性で4割、女性で1割程度であったという推計もあって、そのため、代書「代わりに書く」と言われていた司法書士の仕事がスタートしています。とは言え、現在、世界には読み書きのできない15歳以上の人が約7億7500万人いると言われており、また、日本でも文字は読めるけれどその意味がわからないという場合もあります。分からないから諦めるとか、知らないから損をするという人を減らし、お互いの理解を深める、つまり、身近なところから「伝えること」「理解すること」の大切さを考える月間だとすれば、本日のフォーラムで沢山発言をしてもらうことが、ロータリー月間にも即していると思っております。本日はこの後、脇ガバナー様にお話をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。以上を持ちまして、会長時間とさせていただきます。ありがとうございました。

9月9日のプログラム

創立36周年記念夜間例会

9月16日のプログラム

World Link YOU 代表 辻 佑子 様

出席報告
(例会運営委員会)

9月2日出席者

会員総数	48名
出席会員	37名
欠席会員	11名
ご来賓	4名
ご来客	0名
ゲスト	0名

来客者紹介
(親睦家族委員会)

9月2日出席者

国際ロータリー-第2710地区 ガバナー脇和也様

国際ロータリー-第2710地区随員幹事 金子 順二 様

国際ロータリー-第2710地区 グループ6 ガバナー補佐 廣川 裕 様

グループ6 ガバナー補佐幹事 内藤 貴明 様

幹事報告 (中尾文治)

1.お知らせ

・令和8年熊本地震支援金総額3,527,080円は被災地区である第2720地区（熊本・大分）の「令和8年熊本地震災害支援本部」へ送金されましたので報告申し上げます。また、井戸掘削・ボーリング事業支援 協力者情報提供のお願いがありましたので、被災地への支援・協力が可能な方がおられましたら、情報を事務局へお伝えください。

・本日例会終了後13時40分より脇ガバナー様をお迎えしてのフォーラムを3階「音戸の間」にて開催いたします。資料一式を全員に配布しておりますのでご確認ください。フォーラム終了後に「宮島の間」にて集合写真を撮影しますのでご移動ください。

・次回の例会は創立36周年記念夜間例会となりますのでお間違いないようご注意ください。

・9月4日野球観戦家族会にご参加の方は17時30分集合となります。お渡ししていますチケットをお忘れないようご注意ください。なお、メイクアップと対象行事としています。

・10月14日休会のお知らせを配布しております。

・ロータリーの友9月号を配布しております。

本日の食事 (和食)



誕生会員スピーチ

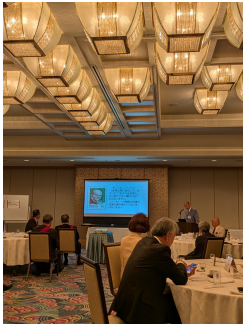


会長幹事懇談会





ガバナー卓話



国際ロータリー第2710地区ガバナー協和也様



ポール ハリス
「世界は常に変化しています。そして私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリーの物語は何度も何度も書き換えられなければなりません」

「不易流行」
社会奉仕に因する1923年の声明
「ロータリーは本来的には一つの人生哲学であり、それは利己的利己主義と義務及びこれに伴う他人のために奉仕したいという感情との間に常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は「超我の奉仕」の哲学であり、「最もよく奉仕するもの 最もよく顧みられる」という実践論理に基づくものである」

不易流行
2002年度 国際ロータリー戦略計画立案策定
2010年度 戦略計画発表
2013年度 ロータリー財団「夢計画」
DDF（地区補助金） 費星クラブスタート
2017年度 ビジョン声明の発表
2025年度 単年度制から複数年度制へ移行
国際ロータリー会長のスローガンをメッセージへ変更



「ビジョン声明」
「私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために（CREATE LASTING IMPACT）人々が手を握り合って行動する（UNITE FOR GOOD）世界を目指しています」
「Together, we see a world where People unite and take action (unite for good) to create lasting change (create lasting impact) - across the globe, in our communities, and in ourselves.」

ガバナー信条

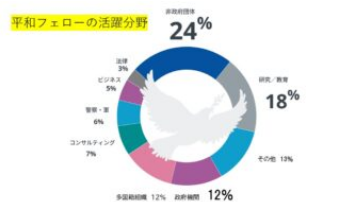
平和と結束
With One Heart
(心一つに)

パバローRI会長エレクトの三つの重点目標

エンドポリオの遂行
平和フェローの支援強化
会員増強 2030年に125万人



ICU ロータリー平和センター
平和フェローin広島
世界七つのセンター
2002年以来1800人が140か国で活動
学生対象の修士号取得プログラム
職業人向け専門能力開発プログラム



世界で活躍するロータリー財団奨学生
中満 泉さん
国連事務次長、事務次官上級代表
1963年生まれ、東京都出身
早稲田大学卒業、ロータリー財団奨学生としてジョージタウン大学外交大学院に入学
緒方貞子さん
日本人初の国連難民高等弁務官



2710地区の財団奨学生
2025-26年 イギリスとスペインに各男性1人
2026-27年 オランダに男性1人、豪州、米国各女性1人

支援のお願い

<ロータリー財団>
①年次基金 年間で1人150%
②恒久基金 ベネファクター 1人以上
③ポリオプラス 年間で1人30%以上
④PHS
⑤ロータリーカードの利用
<米山記念奨学金>
年間で1人16,000円以上
(昨年度地区平均寄付額 17,693円 地区記録3,989万円)

数々の助成金メッセージ
「共に未来を見据えて」
～会員基盤を成長させる～



「持続可能なインパクトを生み出すロータリーの力は強固で多様な会員基盤に掛かっています。それは単なる数字だけの問題ではありません。新会員が加入するたびに、新しいアイデアと活力、そして新たな機会がもたらされます。私たちが心から人々を歓迎し、それぞれのストーリーを分かち合えばロータリーの参加者の基盤を広げ、かけがいのない絆を深めることができます。入会者と接する際には、ロータリーが皆さまの人生をどのように変えたかを、自信をもって伝えてください。」

群れの力はオオカミである。

オオカミの力は群れである。

(国際ロータリー第71代会長レスリー・ビジョンの世界大会でのスピーチから)
集大成は国際人道開発のシンボル(シグナル)の出現

クラブの力は会員である。
会員の力はクラブである。

パバローRI会長の方針
「地区とクラブは過去5～7年間で最高の会員数を調べその数を目標とするよう推奨する」

※当地区の過去5～7年間で最高は2019年の3,294人。7月現在3040人(対前年同期比マイナス7人)。254人増進へと地区内各クラブが「毎年1人以上の純増」達成を

オープン例会実施状況

実施クラブ 46クラブ
参加の入会候補者数 255名
見込みあり 88名(34.5%)
検討中 119名(46.7%)
見込みなし 48名(18.8%)
オープン例会実施クラブに入会候補者1人当たり1,000円アップの3,000円(上限30,000円/クラブ)を補助
オープン例会を開催して
会員純増のクラブ 20クラブで計24人
増減なしのクラブ 11クラブ
純減したクラブ 15クラブで計28人

退会防止について

○クラブの元気とは退会者がいないこと
会員を維持できることがクラブの元気
退会者がいないクラブは会員増強にも強い
○入会3年未満の会員には役割を与え居場所を提供しクラブ全体で人を育てる意識を大切に
○クラブ上げての増強と退会防止は車の両輪

「自分を変えられれば、クラブが変わる。
クラブが変われば、地区が変わる。地区
が変われば地域社会を変えられる。地域
社会が変われば世界で、地域社会で、自
分自身の中で持続可能なインパクトを生
み出すことができるのです」

フォーラム





ニコニコBOX

SMILE BOX

国際ロータリー第2710地区ガバナー脇和也様

お志を頂戴しておりますのでご披露します。

国際ロータリー第2710地区グループ6ガバナー補佐 廣川裕様

お志を頂戴しておりますのでご披露します。

井上進会員 龍山永明会員 中尾文治会員 瀬川長良会員 瓜生智則会員

脇ガバナー、本日の卓話とフォーラムよろしく願いいたします。

堀江正憲会員

広島でインフルエンザが発症し学級閉鎖があります。ニュースで少しコメントします。

S.A.A

井上会長、中尾幹事

ガバナー通信9月号 我がクラブの会長さんより五十肩を抱えながらも、耐え難きを耐え、忍び難きを忍ぶ姿勢で、日々クラブ運営に邁進されている井上会長。「共に笑顔で感謝し、活気をもたらそう」を会長方針とし、何事にも全力で取り組む井上会長。自由闊達で明るく、活気あふれるクラブづくりにご尽力を称え、井上会長と中尾幹事をニコニコ箱へご案内します。

S.A.A

9月2日は「くつの日」です。靴のオシャレを楽しむ日となっております。

オシャレと自画自賛される方は率先してニコニコ箱へお願いします。

当日計

48,000円

累計

276,005円